

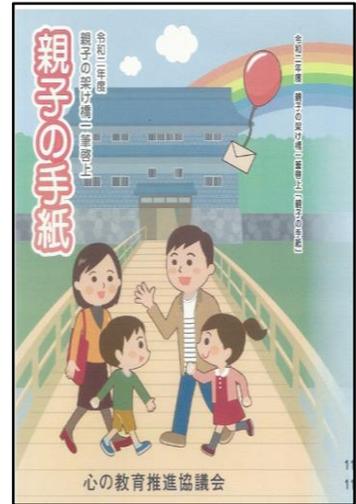


こころのはな



「親子の手紙」について

石川県では、「親子の手紙」という取組を毎年行っています。大海小学校でも、すべてのご家庭で取り組んでいただいています。日頃、なかなか口にできない親子のそれぞれの思いを「短い手紙」に表現することで、互いの気持ちを理解することや家族の話し合いを大切にしようとする心を高めていただきたいと思います。家庭のあたたかさや家族の会話の大切さなどをもとにした、心のかよう手紙をお待ちしています。この機会に大人から子どもへ、子どもから大人へ、普段なら言えない日頃の思いを手紙に書いて伝え合ってみてはどうでしょうか。ご協力よろしくお願いたします。



学校でまとめて送りますので、用紙はそのまま、担任へ提出して下さい。 **締め切り 6月28日(月)**

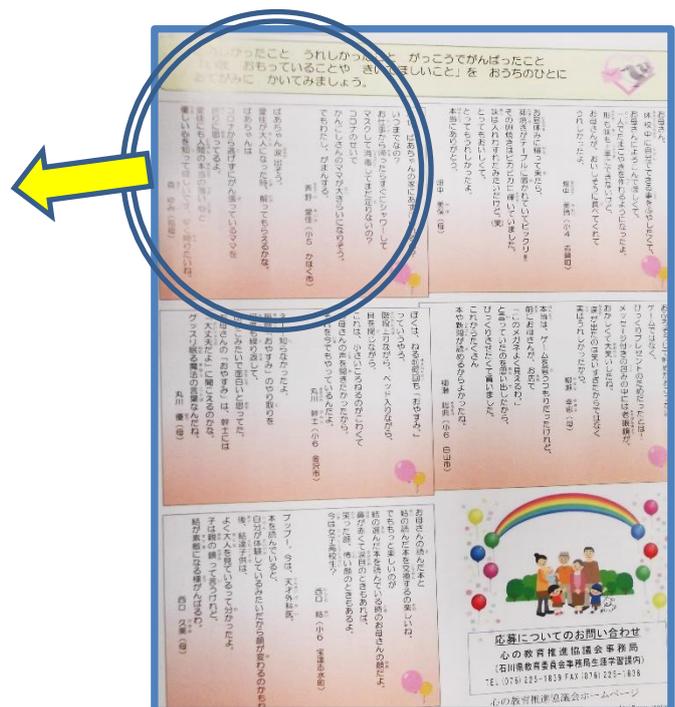
1年生は、初めての「親子の手紙」なので、昨年度のダイジェスト版を配布しました。1年生の保護者の方は、ぜひ参考にされて下さい。なお、ダイジェスト版には、本校の6年生の表野さんの手紙が優秀賞作品として紹介されています。

ばあちゃん涙出そう。
愛佳が大人になった時、わかってもらえるかな。
ばあちゃんは
コロナから逃げずにがん張っているママを
誇りに思ってるよ。
愛佳にも人間の本当の強い心と
優しい心を知ってほしいです。早く帰りたいね。

森 ゆみ (祖母)

なぜ、おばあちゃんの家にあずけられるの？
いつまでなの？
お仕事から帰ったらすぐにシャワーして
マスクして消毒してまだ足りないの？
コロナのせいで
かんごしさんのママが大きらいになりそう。
でも、わたし、がまんする。

表野 愛佳



応募についてのお問い合わせ
心の教育推進協議会事務局
石川県教育委員会事務局内
TEL: 0761-225-1828 FAX: 0761-225-1828
心の教育推進協議会ホームページ